

かなり危険

な水銀量

津奈木村の毛髪検査

熊本県衛生部は十日、葦北郡津奈木村の患者家族二十人の毛髪から最高二百PPMの水銀が検出されたと発表した。

県と熊大医学部では毛髪に含まれる水銀量を測定して水俣病を予知しようと、一月末から水俣市、葦北郡などの患者の家族を主対象に調べていたが、津奈木村関係の二十人分について分析結果が出たもの。

二十人のうち半数近くが百PPM以上で、なかには三百PPMの人もあった。分析に当たった喜田村熊大教授は「データをもう少し集めないと水銀含有量による危険度の基準は出せない」といっている。が県では普通の人の含有量が五PPM以下であることから「かなり危険な状態にある」ことを認めている。(注)一PPMは毛髪一センチ中の百万分の一)